

30年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他7施設	千葉市磯辺スポーツセンター
条例上の設置目的	千葉市スポーツ施設設置管理条例	
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。	
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。	
制度導入により見込まれる効果	公の施設の管理運営に民間事業者の有するノウハウを活用することによる、市民サービスの向上や管理経費の縮減など	
成果指標※	① 年間施設利用者数	① 年間施設利用者数
	② 各種教室・講座の開催	② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 465,500人/年 以上	① 50,000/年 以上
	② 120教室・講座/年 以上	② 17教室・講座/年 以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課	

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	スポーツクラブNAS株式会社
構成団体 (共同事業者の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都江東区有明3-7-18
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年) ※千葉市高洲スポーツセンター 他7施設
	平成29年4月1日～平成33年3月31日(4年) ※千葉市磯辺スポーツセンター
選定方法	公募※千葉市磯辺スポーツセンターについては、非公募
非公募理由	市内の他のスポーツ施設と合わせて一括管理とすることで、均質なサービス提供が可能となり、利用者にとって公平・平等な運営が期待できるため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

成果指標	数値目標※	30年度実績	達成率※
年間施設利用者数	465,500(450,000)人	503,723人	108.2%(111.9%)
各種教室・講座の開催	120(100)回	231回	192.5%(231%)

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

成果指標	数値目標※	30年度実績	達成率※
年間施設利用者数	50,000人	56,393人	112.8%
各種教室・講座の開催	17回	19回	111.8%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	30年度実績

4 収支状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	30年度	【参考】 29年度	計画実績差異・要因分析			
			差異	主な要因		
指定管理料	実績	220,533	220,947	実績－計画	0	消費税が増税しなかったことによる減額
	計画	220,533	220,947	計画－提案	△ 1,581	
	提案	222,114	222,528			
利用料金収入	実績	78,416	75,391	実績－計画	4,111	
	計画	74,305	72,849	計画－提案	0	
	提案	74,305	72,849			
その他収入	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
合計	実績	298,949	296,338	実績－計画	4,111	
	計画	294,838	293,796	計画－提案	△ 1,581	
	提案	296,419	295,377			

イ 支出

(単位：千円)

費目	30年度	【参考】 29年度	計画実績差異・要因分析			
			差異	主な要因		
人件費	実績	209,096	207,563	実績－計画	△ 377	
	計画	209,473	208,431	計画－提案	0	
	提案	209,473	208,431			
事務費	実績	54,233	51,039	実績－計画	6,610	夏季水道料の増加、お客様消耗品の増
	計画	47,623	47,623	計画－提案	△ 882	消費税が増税しなかったことによる減額
	提案	48,505	48,505			
管理費	実績	31,794	32,991	実績－計画	2,775	
	計画	29,019	29,019	計画－提案	△ 538	消費税が増税しなかったことによる減額
	提案	29,557	29,557			
委託費	実績	12,854	2,481	実績－計画	5,486	
	計画	7,368	7,368	計画－提案	△ 136	
	提案	7,504	7,504			
その他事業費	実績	514	2,787	実績－計画	△ 841	
	計画	1,355	1,355	計画－提案	△ 25	
	提案	1,380	1,380			
間接費	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
合計	実績	308,491	296,861	実績－計画	13,653	
	計画	294,838	293,796	計画－提案	△ 1,581	
	提案	296,419	295,377			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	30年度	【参考】 29年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
指定管理料	実績	25,018	27,820	実績－計画	0
	計画	25,018	27,820	計画－提案	0
	提案	25,018	27,820		
利用料金収入	実績	5,511	5,183	実績－計画	△ 1,576
	計画	7,087	6,750	計画－提案	0
	提案	7,087	6,750		
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	30,529	33,003	実績－計画	△ 1,576
	計画	32,105	34,570	計画－提案	0
	提案	32,105	34,570		

イ 支出

費目	30年度	【参考】 29年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
人件費	実績	22,896	23,588	実績－計画	△ 53
	計画	22,949	22,281	計画－提案	0
	提案	22,949	22,281		
事務費	実績	3,898	3,090	実績－計画	△ 1,076
	計画	4,974	5,517	計画－提案	0
	提案	4,974	5,517		
管理費	実績	1,294	1,478	実績－計画	△ 588
	計画	1,882	2,722	計画－提案	0
	提案	1,882	2,722		
委託費	実績	59	1,970	実績－計画	△ 1,941
	計画	2,000	3,000	計画－提案	0
	提案	2,000	3,000		
その他事業費	実績	18	117	実績－計画	△ 282
	計画	300	1,050	計画－提案	0
	提案	300	1,050		
間接費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
合計	実績	28,165	30,243	実績－計画	△ 3,940
	計画	32,105	34,570	計画－提案	0
	提案	32,105	34,570		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

(2) 自主事業収支状況

ア 千葉県高洲スポーツセンター 他7施設

ア 収入

(単位：千円)

費目		30年度	【参考】 29年度
自主事業収入	実績	32,296	29,946
その他収入	実績		
合計	実績	32,296	29,946

イ 千葉県磯辺スポーツセンター

ア 収入

(単位：千円)

費目		30年度	【参考】 29年度
自主事業収入	実績	728	77
その他収入	実績		
合計	実績	728	77

イ 支出

(単位：千円)

費目		30年度	【参考】 29年度
人件費	実績	1,555	690
事務費	実績	10,093	11,361
管理費	実績		0
委託費	実績	8,265	8,281
使用料	実績	243	58
事業費	実績		0
利用料金	実績	1,902	1,791
その他事業費	実績		0
間接費	実績		0
合計	実績	22,058	22,181

イ 支出

(単位：千円)

費目		30年度	【参考】 29年度
人件費	実績		0
事務費	実績	93	87
管理費	実績		0
委託費	実績	196	0
使用料	実績		0
事業費	実績		0
利用料金	実績	143	0
その他事業費	実績		0
間接費	実績		0
合計	実績	432	87

(3) 収支状況

(単位：千円)

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

		30年度	【参考】29年度
必須業務	収入合計	298,949	296,338
	支出合計	308,490	296,434
	収支	△ 9,541	△ 96
自主事業	収入合計	32,296	29,946
	支出合計	22,056	22,181
	収支	10,240	7,765
総収入		331,245	326,284
総支出		330,546	318,615
収支		699	7,669
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入－総支出)－(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。	

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

		30年度	【参考】29年度
必須業務	収入合計	30,529	33,003
	支出合計	28,165	30,243
	収支	2,364	2,760
自主事業	収入合計	728	77
	支出合計	432	87
	収支	296	△ 10
総収入		31,257	33,080
総支出		28,597	30,330
収支		2,660	2,750
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入－総支出)－(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。	

5 管理運営状況の評価

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数450,000人/年 以上	B	市の目標の111.9%
各種教室・講座の開催115回	A	市の目標回数の231%

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数50,000人/年 以上	B	市の目標の112.8%
各種教室・講座の開催17回	B	市の目標の111.8%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】 ※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	A	B	施設の利用調整業務において地域利用団体の優先利用を積極的に受け入れると共に、市の調整業務についても積極的に補助を行っており、市の施設利用調整業務の円滑な運営に寄与している
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	B	B	日頃より救命講習や消防講習を実施するなどスタッフの能力向上に努めており、施設で傷病者がでた際も迅速で的確な対応を行っていることが見受けられる。また実際にスタッフが迅速な救命活動を行った結果、人命救助に寄与し消防署より表彰されたケースもあった。
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	A	B	備品や施設の破損等について積極的に修繕を行っていることや、指定管理者たちで修繕できるものは自身で迅速に修繕を実施したり、使い方を工夫することで本来であれば廃棄されてしまう備品等を再利用するなど施設や設備の保守についてより良くしようと積極的工夫し取り組んでいる。
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	A	B	利用料金については生活保護家庭や、ひとり親家庭、失業世帯まで割引制度を拡大している。また、メールマガジンの配信を独自で実施するなど利用者満足度の向上と利用者拡大にむけて取り組んでいる。
開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実			
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング	B	C	
(3) 施設における事業の実施	B	C	
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	B	B	市内在住者の雇用率88.4%、障害者の雇用も提案時を上回る13名を達成しており、積極的な市内雇用、障害者雇用に取り組んでいる

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
自主事業について、指定管理者のノウハウを更に活かしながら、教室等の開催を充実されたい	平成29年度	30年度より開催する教室数を増やし、目標数120回に対し231回の教室を開催した。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	(1回目:681人、2回目:623人)
	質問項目	利用者について、利用施設について
結果		<p>【平成30年6月25日～平成30年7月25日】回答者数 743件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男48.8%、女51.2% (10代17.6%、20～30代13.3%、40～50代22.9%、60代～46.1%) 住居 中央区10.6%、花見川区4.3%、稲毛区15.1%、若葉区18.2%、緑区10%、美浜区26.9%、市外8.2% 交通手段 自動車61%、自転車等24.5%、徒歩8.2%、電車等1.3%、バス1.3%、その他0.3% 利用頻度 ほぼ毎日2%、週3～4回11%、週1～2回57%、月3～2回13%、月1回以下7% 情報源 知人・家族43%、HP18.4%、市政だより19.9%、チラシ等1.5%、その他17.2% 利用目的 健康48%、能力の向上8%、仲間との交流15%、運動不足11%、美容2%、ストレス解消5%、大会6%、鍛錬2%、その他3% チャレンジしたいスポーツ ある28.4%、ない71.6% メルマガ登録 している7.6% していない91.8% 今からする0.6% 利用種目 テニス4.0%、野球0.3%、卓球26.3%、バドミントン21.6%、バスケットボール4.9%、バレーボール3.2%、トレーニング10.4%、フットサル0.1%、水泳12.9%、サッカー0.7%、グラウンドゴルフ5.8%、剣道場2.2%、柔道場0.3%、弓道場3.6%、合気道1.2%、ソフトボール0.3%、その他2.2% 予約方法 とても良い28.7%、まあ良い49.5%、やや悪い7.5%、非常に悪い3.3%、わからない23.7% スタッフ対応 とても良い57.7%、まあ良い34.1%、やや悪い2.0%、非常に悪い2.4%、わからない3.8% 営業時間 ちょうど良い89.3%、まあよい5.4%、夜遅くまで5.3% 施設満足度 とても良い40.4%、まあ良い46.4%、やや悪い8.2%、非常に悪い2.0%、わからない3.0%
結果		<p>【平成30年12月15日～平成31年1月20日】回答者数 623件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男47%、女53% (10代14.2%、20～30代7.6%、40～50代20.2%、60代～58%) 住居 中央区12.0%、花見川区8.4%、稲毛区17.5%、若葉区13.8%、緑区6.4%、美浜区34.2%、市外7.7% 交通手段 自動車61.4%、自転車等25.7%、徒歩6.9%、電車等2.6%、バス1.2%、オートバイ1.4%、モノレール0.4%、その他0.4% 利用頻度 ほぼ毎日2.4%、週3～4回12.3%、週1～2回56.7%、月3～2回16.9%、月1回以下5.4%、年数回 6.3% 情報源 知人・家族47.5%、HP15%、市政だより19.0%、チラシ等1.0%、その他15%、ガイドブック0.4%、地域情報誌2.1% 利用目的 健康56.3%、能力の向上6.3%、仲間との交流9.8%、運動不足14.4%、美容1.3%、ストレス解消3.3%、大会5.5%、鍛錬1.2%、その他1.8% メルマガ登録 している6.4%、していない93.4%、これから0.2% 利用種目 テニス7.2%、野球3.1%、卓球28.6%、バドミントン16.2%、バスケットボール5.2%、バレーボール3.4%、トレーニング7.4%、フットサル0.2%、水泳9.2%、サッカー0.7%、グラウンドゴルフ7.9%、剣道場2.7%、柔道場0.4%、弓道場1.6%、合気道0.7%、薙刀0.2%、空手0.2%、ソフトボール0.2%、その他5.1% 予約方法 とても良い28.4%、まあ良い42.4%、やや悪い8.0%、非常に悪い3.3%、わからない17.9% スタッフ対応 とても良い55.4%、まあ良い37.4%、やや悪い2.6%、非常に悪い1.7%、わからない2.9% 営業時間 ちょうど良い90.8%、朝早くから4.8%、夜遅くまで4.4% 施設満足度 とても良い39.6%、まあ良い50.2%、やや悪い6.8%、非常に悪い2.1%、わからない1.3%

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	(1回目:100人、2回目:98人)
	質問項目	利用者について、利用施設について
結果		<p>【平成30年6月25日～平成29年7月25日】回答者数100件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男41.0%、女59.0% (10代3%、20～30代19.0%、40～50代46.0%、60代～32.0%) 住居 中央区13.0%、花見川区13.0%、稲毛区14.0%、若葉区3.0%、緑区6.0%、美浜区39.0%、市外12.0% 交通手段 自動車75.0%、自転車11.0%、徒歩6.0%、電車等3.0%、オートバイ5% 利用頻度 ほぼ毎日1.0%、週3～4回5.0%、週1～2回39.4%、月3～2回24.3%、月1回以下30.3% 情報源 知人・家族44.8%、HP30.2%、市政だより15.6%、チラシ等4.2%、その他5.2% 利用目的 健康・体力づくり44%、能力向上8%、友人等との交流6.0%、運動不足13%、美容2% ストレス解消5%、大会8%、鍛練5%、その他9% チャレンジしたいスポーツ ある23.5%、ない76.5% 利用種目 卓球19.0%、バドミントン27.0%、バスケットボール19.0%バレーボール15.0% フットサル1.0%、サッカー5.0%、グラウンドゴルフ2.0%、その他12% 予約方法 とても良い32.3%、まあ良い47.9%、やや悪い3.1%、非常に悪い2.0%、 わからない14.7% スタッフ対応 とても良い63.9%、まあ良い30.9%、やや悪い0%、非常に悪い0%、 わからない5.2% 営業時間 ちょうど良い90.5%、開館時間が遅い6.3%、閉館時間が早い3.2% 施設満足度 とても良い50.0%、まあ良い42.6%、やや悪い2.1%、非常に悪い1.1%、 わからない4.3%
結果		<p>【平成30年12月15日～平成31年1月20日】回答者数98件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男41.8%、女58.2% (10代2.1%、20～30代19.6%、40～50代24.7%、60代～53.6%) 住居 中央区15.3%、花見川区5.1%、稲毛区16.3%、若葉区3.1%、緑区3.1%、美浜区48.0%、市外9.2% 交通手段 自動車63.9%、自転車17.5%、徒歩12.4%、電車等3.1%、オートバイ1.0%、バス2.1% 利用頻度 ほぼ毎日0%、週3～4回0%、週1～2回47.9%、月3～2回36.5%、月1回以下15.6% 情報源 知人・家族47.8%、HP21.7%、市政だより16.3%、チラシ等6.6%、その他7.6% 利用目的 健康・体力づくり8.7%、能力向上1.1%、友人等との交流23.9%、運動不足39.1%、美容2.2% ストレス解消4.3%、大会15.2%、鍛練0%、その他5.4% 理由 自宅に近い48.9%、職場に近い6.5%、設備が充実 21.7%、料金が安い12.0%、レッスンが充実 4.3%、その他6.5% 利用種目 卓球19.0%、バドミントン27.0%、バスケットボール19.0%バレーボール15.0% フットサル1.0%、サッカー5.0%、グラウンドゴルフ2.0%、その他12% 予約方法 とても良い51.6%、まあ良い36.8%、やや悪い3.2%、非常に悪い2.1%、わからない 6.3% スタッフ対応 とても良い69.8%、まあ良い27.1%、やや悪い0%、非常に悪い0%、 わからない3.1% 営業時間 ちょうど良い92.7%、開館時間が遅い4.2%、閉館時間が早い3.1% 施設満足度 とても良い60.6%、まあ良い38.3%、やや悪い0%、非常に悪い0%、わからない1.1%

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
みつわ台体育館の休館中トレーニング室が使えず困る	近隣のトレーニング室の案内と自宅でもできる運動方法を掲載したパンフレット作成し配布
HPで休館日等の情報が分かりづらい	HPを更新し、ページのトップに休館日等の情報を掲載するようになった

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	A	<p>所見</p> <p>市民の皆様へ、快適な施設を提供し、健康増進を図るとともに、市民のニーズを踏まえ、地域コミュニティとしての交流機能を発揮できるよう管理に努めました。また、障がい者スポーツ普及に寄与し、健常者の方々にもご理解いただくために体験会を実施。障がい者スポーツ大会にもボランティアとして参加。</p> <p>宮野木スポーツセンターでは、体育館の照明を全て交換を行い、スポーツが快適に利用できる照度に上げる事ができました。また、みつわ台体育館でも同様に、アリーナ照明をすべて交換。さらに、修繕工事期間を利用してトレーニングジムをリニューアル。壁面、床を替え、ジムマシン全て新規マシンの導入をいたしました。</p> <p>高洲スポーツセンター他7施設について、施設維持管理業務では、施設巡回、日常・定期点検による不都合箇所の早期発見、自営修繕を推進することにより早期対応に努めました。</p> <p>利用促進の施策として、施設無料開放、冬季庭球場の日没利用半額サービス、屋外プールでのポイントカード等の提案事項の履行。新たに中田スポーツセンターでは、グラウンドゴルフに限定し利用者または新規利用者紹介にポイント付与による利用増進に努めました。</p> <p>また、30年度は成果指標に係る数値目標の達成状況では、利用者112.8%、教室・講座では192.5%と大きく上回る事ができました。</p> <p>・磯辺スポーツセンターについて、地元地域密着型の施設として「安心・安全・快適」な環境の提供を行い、市民の健康・体力、生きがいに寄与するため、利用人数の拡大とサービス向上に努めました。</p> <p>利用促進策として、地域のスポーツ団体の活動を積極的にサポートしました。また、利用者支援サービスにおいて、体育館の備品設置をすべてスタッフが行うことや、障がい者スポーツ団体の受け入れを積極的に行い支援サービスに努めました。</p> <p>年間維持管理業務では、施設巡回、日常・定期点検による不都合箇所の早期発見、早期対応。人材育成 年間研修計画に基づき、安全、接客、CSR研修や防災、避難訓練を年2回実施いたしました。</p> <p>また、30年度においては、成果指標に係る数値目標の達成状況では、施設利用者数112.8%、教室・講座では111.8%と大きく上回る事ができました。</p>
----------	---	---

(2) 市による評価

総括 評価	A	<p>所見</p> <p>高洲スポーツセンター他7施設の成果指標の達成状況については年間利用者数が市が設定する目標の111.7%、各種教室・講座の開催数については市の設定する目標の231%を達成しており、市の設定する目標を大幅に上回っている。</p> <p>磯辺スポーツセンターの成果指標の達成状況については、利用者数が市の設定する目標の112.8%、各種教室・講座の開催数については市の設定する目標の111.8%を達成しており、市の設定する目標を大幅に上回っている。</p> <p>施設管理においては、修繕等については溶接等の複雑な修繕でも自分たち行ったり、使えなくなってしまった備品を材料に別の機器を作るなど、積極的に創意工夫をはかり管理費の支出軽減に努めたり、管理施設において受付に春夏秋冬にあわせた季節感のあるディスプレイを制作したり、おもてなしのイベントを企画するなど利用者への満足度向上に積極的に努めている。</p> <p>また、施設内での傷病者への対応についての的確な対応を行っており、職員の対応が人命救助に寄与したとして消防署より表彰されたケースもあった。</p> <p>以上より優れた管理運営が行われていることからA評価とした。</p>
----------	---	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

- ア 市の作成した年度評価案の妥当性について
市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。
- イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
 - (ア) メールマガジン登録者数を増加させる等、効果的な広報に努められたい。
 - (イ) 講座回数増加は大いに評価できることから、それに伴う利用者数の増加にも努められたい。
 - (ウ) 利益の還元にも努められたい。
 - (エ) 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、直近の状況については増収増益であることから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。